

## 分科会④

### 初級研修会の効果をもつめるために事前学習の教材を作る

浅見 隆康 メンタルプラス家族支援訪問クリニック

SST 普及協会では協会設立 30 周年を迎えるにあたり、さまざまな事業展開がなされており、このような機会を通じ、SST に興味・関心を抱き、さらに初級研修会への参加に繋がり、そして普及協会に入会し、SST を活用する人材を育てていくことを目指している。これまで普及協会への参加は各支部にて行われている初級研修会への参加が入り口の役割を果たしてきた。現在研修委員会ではこれまで行われてきた初級研修の内容を見直し、テキスト教材の改訂を進め、質の向上を模索している。一方 e ラーニング委員会では SST 研修を深めるための教材作りに取り組んでおり、SST Chanel で 3 コンテンツを一般公開している。このような教材を初級研修会に受講する直前に学び、初級研修会に参加すれば、参加者にとってより学びの多い初級研修会になるだろう。すでに北関東支部群馬ブロックでは、e ラーニング委員会から提供された教材を下に、事前勉強会を行っており、その意義を確認している。ではどのような教材を事前に学び、初級研修につなげていくか、といった課題がある。研修委員会と e ラーニング委員会が協力し合い、初級研修会の受講に際し、事前に学習するための教材づくりを検討することは、SST の普及や発展に大いに役立つと思われる。これが今回の分科会の狙いである。当日は地域で普及に尽力している参加者との意見交換も行い、より適切な教材の作成に向け、取り組みの輪を拡げていきたい。